

「川崎病なんでもかんでも Q&A」改訂版が新聞で紹介されました。

13.2.5 共同通信反応有配信の結果地方紙で紹介される

13.3.7 現在事務局で把握している掲載地方紙

中国新聞・新潟日報・奈良新聞・福井新聞・熊本日々新聞・北海道新聞
デイリー東北（青森）・山梨日々新聞・神奈川新聞・徳島新聞・山陰新聞
茨城新聞・愛媛新聞・山陽新聞・信濃毎日新聞・埼玉新聞・高知新聞
南日本新聞（鹿児島）・産経新聞 計 19 地方紙 送付依頼冊数 144 冊

13.3.7 現在 事務局で把握している掲載地方紙

主に乳幼児がかかり、重症化すると心臓に障害が残る原因不明の病気が「川崎病」。その患者団体「川崎病の子供をもつ親の会」が、親の視点から病気への疑問に答える解説書「川崎病なんでもかんでもQ&A」の改訂5版を1月末に発行した写真。

同会は1982年に発足。情報不足に苦しむ親

子の不安を解消しようと98年、同書の初版を発行した。今回は5年ぶりの大幅改訂で、最近の患者発生动向や治療法に関する最新の知識などを盛り込み、79項目の疑問について説明した。

価格は1050円。購入の申し込みや問い合わせは同会代表の浅井満さん ☎0467・55・5257へ。

「川崎病」の疑問
親の視点で解説

【書の全訳書:3 (改訂版)】

【書の全訳】20年の活動の結晶
不安でたまらぬ親子に送る
川崎病
なんでもかんでも
Q&A

川崎 著作 園部 友良

北海道連絡会向川さんが送ってくれた「北海道新聞記事」